

「サイエンスカフェ in 静岡」第 197 話（2026 年 9 月 17 日）
テーマ：「光が「片道だけ」通れる世界― 電気と磁気がつくる不思議な効果 ―」

講 師： 松本 正茂 先生

（静岡大学理学部物理学科）

■ 参加人数 38 名

■ アンケート回答人数 30 名

■ ご職業

会社員：7	公務員：5	教員：3
自営業：1	主婦・主夫：2	
小学生：0	中学生：0	高校生・高専生：1
大学生・大学院生：1	その他：10	

■ 年齢

19 歳以下：2	20 歳代：0	30 歳代：1	40 歳代：3
50 歳代：7	60 歳代：9	70 歳以上：8	不明：

■ ご住所

葵区：9	駿河区：9	清水区：6	焼津市：2
藤枝市：1	島田市：0	富士市：0	浜松市：0
静岡県内その他：3	静岡県外：0		

■ この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

- ・継続参加による周知：19
- ・静大のサイエンスカフェホームページ：3
- ・サイエンスカフェのポスター（学校やバスで掲示されているもの）：5
- ・SNS を通じて（サイエンスカフェの Twitter を含む）：0
- ・職場などの情報回覧：1
- ・知人の紹介：0
- ・その他：2

■ 講演内容についてのご意見や感想・質問などをご自由にお書きください。

（ 10 歳代 ）

- 化学科で学んだ内容とのつながりがあり面白かったです。多現象の丁寧な説明ありがとうございました。
- MRI が磁場を変化させることによって体の中をスキャンしていたことを初めて知りました。磁気や電気を利用し現代や将来の医療に幅広く活用できそうだなと思った。

（ 40 歳代 ）

- とても難しい話でしたが面白かったです。光は電磁波、電波と磁場の波であることは覚えたいです。私たちが見ている世界には見えない現象がたくさん起きているのだと思いました。

（ 50 歳代 ）

- 初めて参加しました。久々のアカデミックな空間を楽しみました。9割以上何を言っているかわからなかった時間も心地良かったです。文句ではなくこのような楽しみ方もあるなと感じました。要望としては、スライドの文字がもう少し大きいといいと思いました。結局、光がなぜ透過・非透過するのか素人でもわかるまとめがあるとうれしいです。「電気と磁気の歴史」おもしろかったです。
- とてもレベルの高い話で、モチベーションが高くなり、自分の力になる。自分のレベルは高くないが、お話を聞け、まだまだ人生勉強と思いました。
- 電気と磁気は別なものである。一方、相互に作用するものという認識であっていますか。そもそも電気、磁気とは何なのでしょう。「光は電磁波」とはどういうことなのでしょう。
- 当日、バスのポスターを見て参加させていただきました。内容は難しくて理解できなかったですが、MRI のところは身近に感じられました。

（ 60 歳代 ）

- すごい技術は理解できませんでしたが、MRI がすごい技術で構築されていることがイメージ化できました。
- MRI の仕組みがわかって良かったです。
- MRI でそうだったんですね。10～30 秒で 1 スライドはとても早く感じまし

た。空間反転対象性が破れている。もとにもどらない。見えない。見えていない出来事が世界を動かしているというような物語が書けそうです。

- 電気と磁気の関係に磁場が関係すると知って興味が湧きました。
- すみません。ほとんどわからなかったです。MRI のところだけなんとなく、面白かったです。
- 今日の話は難しすぎて理解できませんでした。MRI のような身近な話は面白いと思いました。

(70 歳代)

- 電気と磁石の量子力学的解析が難解である。理解を容易にするヒントが欲しい。ご講義ありがとうございました。
- 本日の講義、難しいです。
- 始めに基礎的な法則を話してくださったので、高校の物理の授業を思い出しました。でも、電気と磁気については、興味があるので、面白かったです。